

## 家出人捜索願の受理件数の推移（平成16～20年）と総数（件）うち特異家出人の捜

### 索願の受理件数推移について

平成20年の警察白書（警察庁発行）の統計資料にある家出人捜索願の受理件数の推移（平成16～20年）から、家出人に関する以下の現象が読み取れる。

- 1、捜索願の受理件数は平成16年から毎年、減少している。
- 2、特異家出人の捜索願受理件数は平成16年から、毎年、増加している。

#### 統計1-24 家出人捜索願の受理件数の推移（平成16～20年）

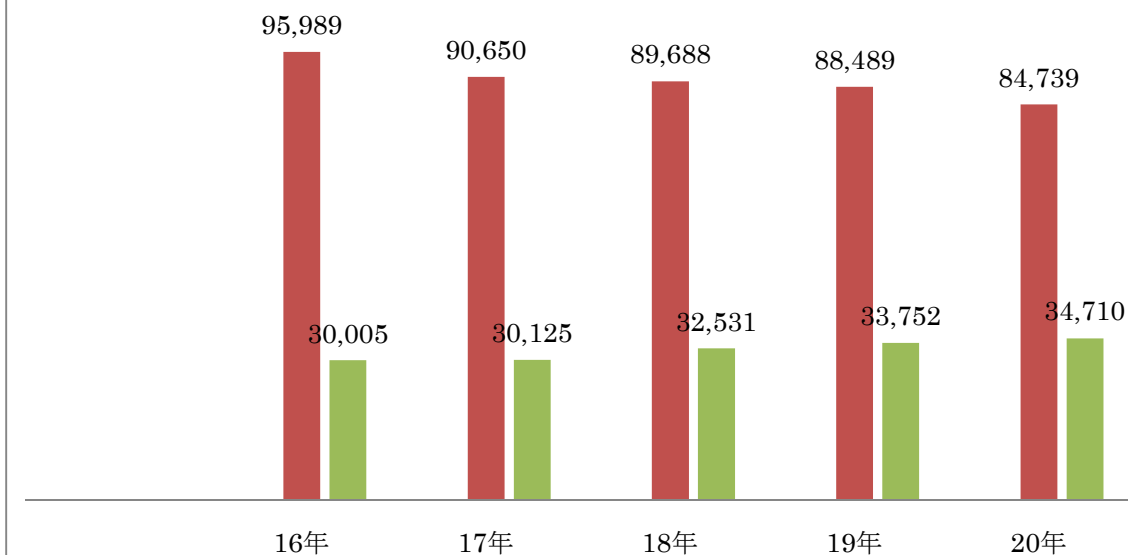
		16年	17年	18年	19年	20年
総数(件)		95,989	90,650	89,688	88,489	84,739
	うち特異家出人	30,005	30,125	32,531	33,752	34,710
男		61,276	57,706	56,889	55,611	53,570
	うち特異家出人	17,722	17,676	19,163	19,676	20,262
女		34,713	32,944	32,799	32,878	31,169
	うち特異家出人	12,283	12,449	13,368	14,076	14,448

注：特異家出人とは、犯罪に巻き込まれたり自殺したりするおそれ等がある家出人をいう。

出所：警察白書 平成20年版 統計資料

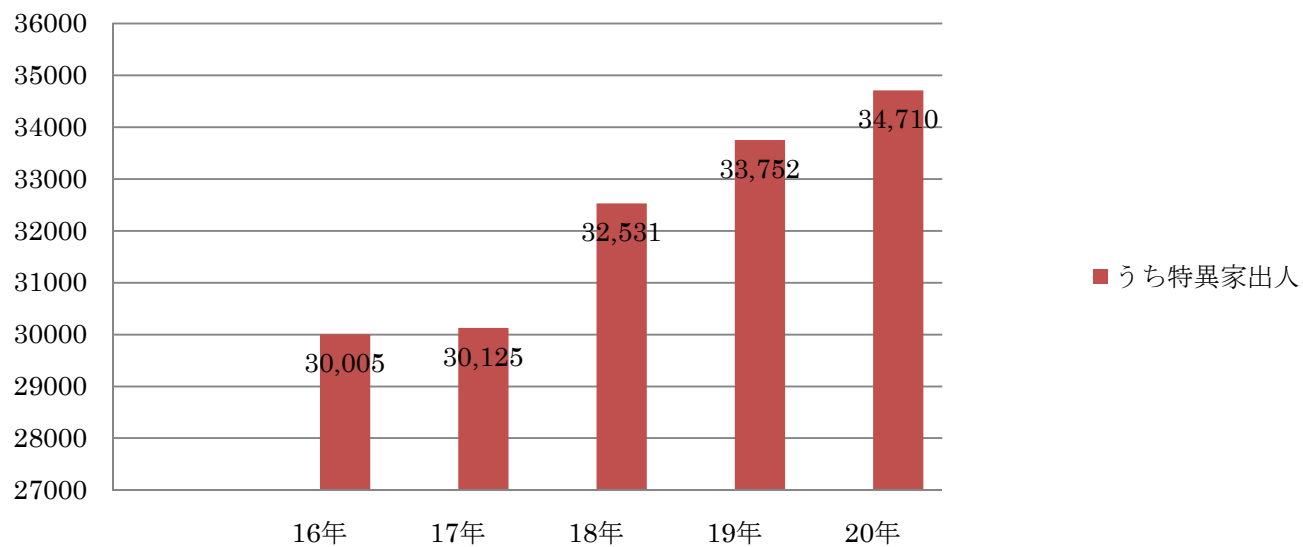
家出人捜索願の受理件数の推移（平成16年～平成20年）

■ 総数（件） ■ うち特異家出人



出所：警察白書 平成20年版 統計資料

特異家出人の推移（平成16年～平成20年）



出所：警察白書 平成20年版 統計資料

当協会では、1)「認知症高齢者の行方不明」 2) 「うつ病患者の行方不明者」3) 「自傷・自殺の怖れがある行方不明者」 4)「未成年者の行方不明者」 5) その他、行方不明者が徘徊を伴う疾病の者（精神障害者・総合失調症・躁うつ病、パニック症・心因反応、知的障害児者、聴覚障害児者）および失踪理由が不明かつ長期間の失踪で当協会が「特別失踪者」とした者を「特別失踪者」と定義しています。

そして、その問題を各家庭、各個人の問題ではなく社会問題の一つとして考え、早期発見と捜索コスト、その後のケアなどについて社会を構成する行政、地域、企業、住民の協力が必要と考えております。

皆様のご協力をお願い致します。



N P O 法 人 日 本 行 方 不 明 者 捜 索 ・ 地 域 安 全 支 援 協 会